
 外来生物調査プロジェクトProject A報告

ソウシチョウの大阪府進出の現状

大阪府では、2003年に能勢町北部で最初にソウシチョウが繁殖期に確認されました。その後、生駒山地や金剛山周辺でソウシチョウの囀りがたくさん聞かれるようになったのですが、大阪府内にどの程度拡がっているかは分かっていませんでした。そこで、2015年～2016年に大阪鳥類研究グループで、手分けして大阪府内のソウシチョウの分布を調べました。本当はラインセンサスをしましたが、ここでは山等ごとに、ソウシチョウの有無だけを示します(図1)。

他の情報と合わせて考えると、大阪府でのソウシチョウはようやく生駒山地北部まで到達し、東から和泉山脈に広がりつつあるところのようです。意外なことに北摂山地ではそれほど拡がっていません。

まだソウシチョウがいない場所に、いつ頃ソウシチョウが侵入していくのが注目されます。もし図1に示した場所以外で、繁殖期にソウシチョウを確認したら、是非和田(wadat@mus-nh.city.osaka.jp)までお知らせ下さい。

<和田 岳：博物館学芸員>

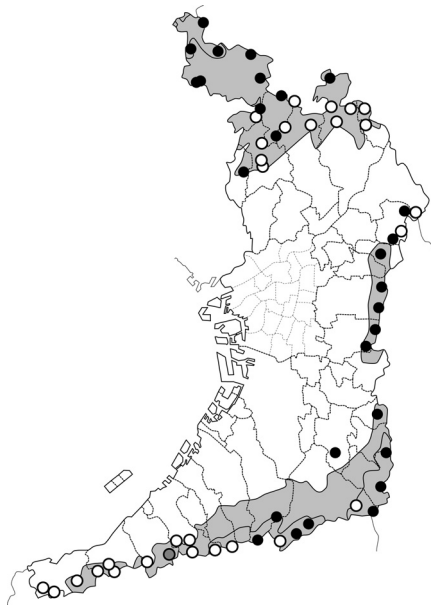


図1：2015年?2016年に大阪鳥類研究グループで実施した大阪府のソウシチョウの繁殖分布調査の結果。調査をした山等ごとにソウシチョウの有無を示す。●：ソウシチョウの囀りを確認、○：ソウシチョウを確認せず、灰色の丸：ソウシチョウを確認したが囀っていなかった。